

予防接種安全対策管理報告書報告基準

1 接種するワクチンの種類を取り違い（予定外のワクチン接種）
（例）MR ワクチンを接種するところ水痘ワクチンを誤って接種した。
2 対象者を誤認して接種
（例）A 児に接種するワクチンを別の予防接種を受ける予定だった B 児に接種した。
3 不必要なワクチン接種
（例）ヒブワクチンの初回免疫の回数を 1 回多く接種した。
4 接種間隔を間違えて接種
（例）DPT ワクチンの初回免疫を 7 日間隔で接種した。
※医学的要因や被接種者側に原因がある場合を除く。
5 接種量の誤り
（例）1 歳の児にインフルエンザワクチンを 0.5mL 接種した。
1 歳の児に B 型肝炎ワクチンを 0.5mL 接種した。
6 接種部位・接種方法の誤り
（例）BCG 接種で 2 回押すべきところを 1 回しか押さなかった。
筋肉内接種すべきワクチンを皮下接種した。
7 接種器具の取扱いが不適切な場合（血液暴露等除く）
（例）皮下注射に 18 ゲージの針を使用した。
8 既に他の対象者に使用した針を使う等、接種器具の適切でない取扱いのうち、血液感染を起こしうるもの
（例）A 児に使用した注射針を、B 時に再使用した。
9 期限の切れたワクチンを使用
（例）期限の切れたインフルエンザワクチンを誤って接種した。
10 ワクチン保管の不備
（例）適切な保管条件下で保管されていなかったため、沈殿物が生じていた。
11 その他（予防接種不相当者への接種等）
（例）MR ワクチンを妊婦に接種した。

別表

(予防接種安全対策管理報告書記載要領)

注1 予防接種事故が発生した事例については、上記1～10の中から該当する項目を選択してください。(被接種者へ接種が実施されている場合はこちらに記入していただきますが、10の「ワクチン保管の不備」については、接種が実施されたか否かについては問わない。)

注2 上記1～10に該当がない場合においても、下記の趣旨に合致すると判断したものは報告をお願いします。なお、報告する際は、「11 その他」を選択して内容を記入してください。

- ① 1～10の基準に該当しないが、接種者側に何らかの過失があったと考えられる事例。
- ② 他医療機関においても同様の事例が起こる発生する可能性があると考えられる事例。